

素材地点の特徴

地 点 名		J S 1 1 地 点
位 置 (河川名)		上部ダム/調整池： Binh Thuan Province / Ham Thuan Bac District / Da Mi commune (Da Mi 川) 下部ダム/調整池： 同上
発 電 諸 元	最大出力 P(MW) 最大使用水量 Q(m ³ /s) 最大落差 H(m) 運転時間 (hrs)	1 0 0 0 2 0 0 6 2 0 7
地 形 ・ 地 質	(広域地質)	広域的には、東西方向に伸びる尾根(標高 1000~1500m)を境に、北および南方向ともに、小規模な起伏があるものの概ね平坦な地形を形成している(概ね標高 600~1000m)。当該サイトはその尾根の南側に位置している。
	(上部ダム/調整池)	Phan Thiet と Bao Loc を結ぶ幹線途中の Tau My 村から歩道が、上部ダムサイト下流約 2km までであるが、この上流部は堅硬な花崗岩が河床に露岩して緩勾配 (30~40 度程度) の滝になっている (標高差 50m 程度)。滝の上部は巨れきが河床に点在している。ダムサイトのアプローチはこの川を遡上するルートのみで、ダムサイトの踏査は断念した。
	(水路・地下発電所)	水路経過地の地質は、取水口~地下発電所付近では、上池で分布する白亜紀の黒雲母花崗岩が、地下発電所付近~放水口では、下池で分布するジュラ紀のグラノダイオライトが分布する。水路および地下発電所立地上の特別な課題は、特にないと考えられる。
	(下部ダム/調整池)	下部ダムサイトは Da Mi ダム湖末端部の上流約 300m 位置に計画されている。アプローチは、既設 Ham Thuan 発電所進入路から既設歩道により、ダム下流 1km 付近まで行けるが、その先は緩勾配斜面の未利用地で、歩道がなく進入が困難であった。周辺地域は全域にわたり、堅硬なジュラ紀のグラノダイオライトが分布しているが、場所によっては強風化しマサ化した露頭も多くみられ、地表からの深度は 2m 以上におよんでいる箇所もある。ダム軸右岸側は、地形が比較的緩く(20~30 度)風化が深い可能性もある。なお、既設 Da Mi ダム湖を下部調整池として利用することも考えられるが、水路延長が約 2km 長くなること、Da Mi 発電所の減電を伴うことから、好ましくない。
自 然 ・ 社 会 環 境	国立公園・自然保護区等の指定	既存の保護区、または保護予定地内にはない。
	重要動植物	大型哺乳類等はすでに狩猟圧等により絶滅している。下部ダム貯水池は二次林、上部ダム貯水池は保全状態のよい森林。特に上部貯水池周辺地については二次的な影響(二次的開発、密伐採など)があると考えられる。
	少数民族	少数民族(K'Ho)はすでに既存ダム建設時に移転してしまい、現在当該開発地には少数民族の村落はない。
	住民移転・補償物件	住民移転、補償は生じないと現時点では考えられる。
	歴史・文化財等	歴史・文化財等は当該開発地にはない。
	道路・交通事情	既存ダム建設のために舗装道路が整備されている。ただし、両ダムサイトまでは整備されていないため、新しい道路を建設する必要がある。
その他特記事項		住民は既存ダム建設後に土地を求めて移住してきた移民で、民族構成も雑多である。ダム建設等の公共事業には「慣れている」と言える。そのため、適切な緩和策をとれば本開発による社会・経済的な負の影響は小さくできると考えられる。最寄りの 500kV 変電所(計画中、Di Linh) から約 30km に位置する。
経 済 性		約 820 mln US\$ (B/C=1.02)

Site Name: JS11

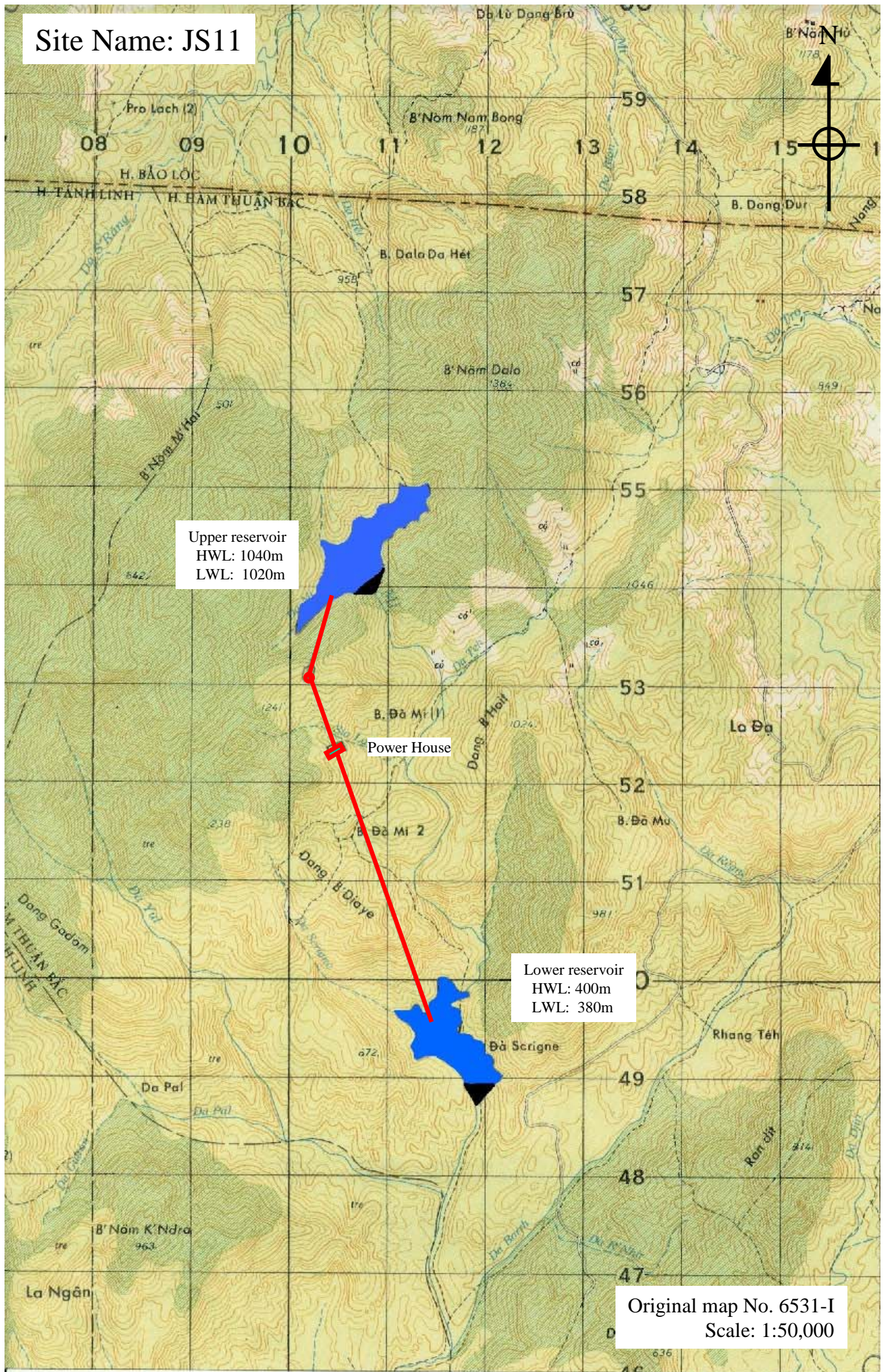




Photo 1

ダムサイト下流に高さ約 5m の滝が存在する。



Photo 2

写真中央の谷が上部ダム計画地点である。



Photo 3

上部ダムの南側から見える山岳地帯の奥にサイトがある。



Photo 4

下流右岸側からの下部ダムサイト
付近状況。



Photo 5

ダムサイト右岸側。



Photo 6

ダムサイト下流域状況。



Photo 7

Ham Thuan ダムの移転プロジェクトで当該地からすでに移転した K'Ho 族の部落。



Photo 8

下部ダム上流部を南から見た風景。二次林が広がっている。



Photo 9

上部ダム方向を南から見た風景。上部ダム貯水池には比較的よい森林がある。



Photo 10

上部ダム直下の畑。換金作物を作っている。少数民族に比べると生活力が強い。